週刊ニュース

こんにちは 日本共産党

党港南区くらし・子育て相談センター所長

みわ智恵美です

日本共産党港南区委員会
２０１５．３．１１
横浜市港南区上大岡西
１−19−20−301
☎045−844−3635
FAX045−841−8975
HP:http://jcpweb.jp/miwa/

予算特別委員会
建築局審査

危険ながけに建物を建てること自体が人命被害に直結

岩崎ひろし議員が質問

違反造成が３年以上放置され、３棟分の建築確認が出ていた緑区白山のがけでは、昨年10月の台風で土砂崩れが起こり、尊い命が失われました。また、危険ながけ地にマンション建設が始まっている金沢区六浦では、周辺住宅で家のひずみ、岩や土砂の崩落などの被害が出ています(右写真)。

岩崎議員は、これら２つの現場に開発や建築の許可が出ていたことを確認した上で、「市民の命・財産を守る建築行政になっていない。なぜ、未然防止ができなかったのか」と問いました。

建築局長は、緑区の場合は記録的な豪雨、違反造成に対しての是正指導不足、既存の排水管の断裂などの複合的要因でがけ崩れが生じ、是正指導がしっかりとしきれなかったことは行政の責任だと認めました。

さらに岩崎議員は、「そもそも危険ながけに建物を建てること自体が、いずれは人命被害に直結するという大問題」として、危険ながけ地の開発や建築行為は禁止を含めた厳しい規制が必要として、局長の見解を求めました。

建築局長は、開発許可、宅造許可、建築確認のいずれも、それぞれ関係法令に適合していれば許可や確認済書交付をしなければならないこととなっていると答弁。岩崎議員は、「未然防止の対策がちゃんと立つような法体系あるいは制度の設計が必要だ」と要望しました。

予算特別委員会
病院経営局審査

市民病院移転に際して、土地取得費を抑える立場に立て

白井まさ子議員が質問

市民病院（保土ヶ谷区）は、三ツ沢公園野球場（神奈川区）と隣接する民有地（西区・神奈川区）に移転の予定で、新年度予算案に民有地取得額の一部として５億円が計上され、70億円の債務負担行為が設定されています。民有地は古河電工社宅で、築28～54年の鉄筋コンクリート造４～８階建の８棟（住戸数281戸）が建っています（右写真参照)。

この建物取得による補償費は24億円にものぼり、横浜市の公共用地取得等に伴う損失補償基準規程に基づいて算出されますが、耐用年数は基準上90年とされています。

白井議員は、そもそも従来の基準に当てはめて補償費を算出するのは問題だとして、１．入居者が約半数しかおらず、社宅を再築する予定がない、２．会計法上では鉄筋コンクリート造の住宅用建物の減価償却の耐用年数は47年で、８棟のうち半分は帳簿上では価値はない、３．事業費の半分に一般財源を使うため、土地取得費を抑える立場に立つべきと述べました。

病院経営局長は、適正かつ根拠のある価格で取得できるよう話し合いを進めていると答え、柏崎副市長は補償基準に基づいて適正に算定、提示し、取得を進めていくということに尽きると述べました。